

仙台大女子硬式野球

全国大会初優勝

「支援のおかげ」

仙台・祝賀会で主将

第11回全日本大学女子硬式野球選手権高知大会で初優勝した仙台大を祝う祝賀会が9日、仙台市青葉区のホテルであった。

選手や保護者、関係者ら約90人が出席。選手を代表してあいさつした3年の真弓心主将は「たくさんの支援のおかげで日本一を手にすることができた。結果で恩返しできてうれしい」と声を弾ませた。

5月の大会には全国18チームが出場。仙台大は決勝で大阪体育大に3―2で競り勝ち、創部3年目で初の栄冠を手にした。入沢裕樹監督は「1試合1試合全てがターニングポイントで、毎試合選手たちは成長を見せてくれた」と大会を振り返った。

同大は今月25日に開幕する第15回全日本大学選手権



日本一を祝う祝賀会であいさつする真弓主将（中央）

和歌山大会に出場する。